

毎年

あなたも

100ドルを

ロータリー財団ニュースレター

2008年2月



クラブ年次寄付目標をお知らせください

「毎年あなたも100ドルを」推進活動ではクラブの目標設定を欠かすことができません。会長エレクト研修セミナー (PETS) が各地で開催される中、できるだけ早く、クラブの2008-09年度年次寄付目標を設定し、地区ガバナーまで目標書式をお送りくださるようお願い申し上げます。2008-09年度寄付増進クラブ目標報告書式の電子ファイルは、www.rotary.orgからダウンロードできます。また、3枚刷りの用紙は、PETSで各クラブ会長エレクトに配布されます。クラブ目標と目標の達成率は、月次寄付報告に記載されます。

クラブが目標を設定することには、どのような利点があるでしょうか。

数多くの利点がありますが、以下にその一例をご紹介します。

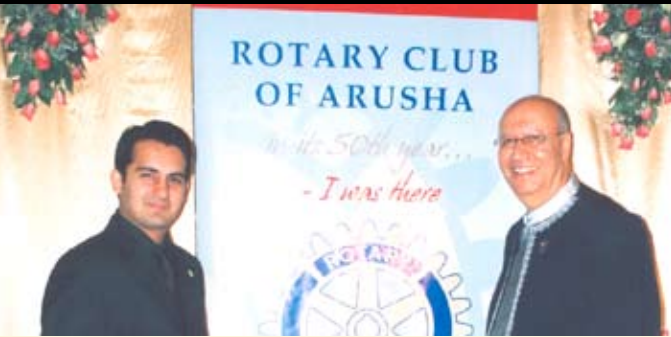
- 過去3年間、年次プログラム基金目標を提出したクラブの数は、年に10%以上の割合で増え続けています。
- これと同じ期間、年次プログラム基金への寄付は、年に10%以上増えました。
- 年次プログラム基金目標を設定したクラブは、目標を設定していないクラブと比べると、財団プログラムへの参加が3、4倍となっています。

挑戦の甲斐があり、かつ現実的な年次目標を設定することで、「毎年あなたも100ドルを」推進活動が2008-09年度にも好調なスタート

を切ることができるよう、どうかご協力をお願い申し上げます。

年次プログラム基金目標の達成には、集めた資金以上の意義があることをもう一度思い起こしてください。例えば、100米ドルの寄付があれば、コスタリカの生徒15人分の学用品を贈ることができます。500ドルの寄付があれば、ナイジェリアに200人分の眼鏡を寄贈することができます。さらに1,000ドルの寄付があれば、フィリピンの22人の女性にマイクロクレジット(小口融資)を提供することができます。すべてのロータリアンが、毎年財団に寄付することは、健康状態の改善、教育への支援の向上、貧困の救済という財団の使命の実践を意味しているのです。

活力あふれるアルーシャ・クラブ



25歳の熱心な財団の支援者、モハメッド・ジェファー氏(左)は、アルーシャ・クラブ史上、最年少の会長です。右はクラブのロータリー財団第一担当者、アバス・モレディナ氏。

という財団募金イベントで、ラッフル(くじ引き)や抽選、最優秀舞踊賞、ベストドレッサー賞の授与、オークションなどが行われました。

50周年を迎えたタンザニアのアルーシャ・ロータリー・クラブは、創立記念を祝うのみならず、第9200地区を代表するロータリー財団年次プログラム基金の有力な支援者としての成功を祝いました。

今年最大の行事は、ハリウッドのアカデミー賞と最近のインド映画産業からアイデアを得た

企業からの後援の確保やラッフル券の販売を行った会員全員が、その財団支援に相当する認証ポイントをもらいました。

「これは有効な方法でした。ポール・ハリス・フェローになるための認証ポイントがもらえるということで、ラッフル券を売ったり、後援企業を確保しようという会員の意欲が高まりました」と、ジェファー氏は言います。

毎年11月の財団月間に開かれ、完売となるこの行事は、過去3年間で財団のために57,000米ドル以上を募金してきました。

また、このクラブの会員たちは、タンザニアの「Rotarians Eliminating Malaria (マラリアを撲滅するロータリアン)」と呼ばれるプロジェクトでも積極的に活動しています。このプロジェクトでは、マラリア予防のための蚊帳や薬、そのほかの物資を配給しています。このほかにも、クラブは雨水の利用に力を注いでいます。これらの活動は、財団の人的補助金から資金の一部を調達しています。

「当クラブの最大の魅力は、会員がみな家族のように親しいということです」とジェファー氏。「現在、クラブには28人の会員がいて、その国籍は12カ国とさまざまですが、ともに過ごす時間を楽しんでいます。また、新会員が皆、家族の一員だと感じられるよう配慮しています」

寄付進み前線

2007-08年度年次プログラム基金寄付中間集計

4,550万ドル

10月

11月

12月

1月

2月

3月

財団のためにスケートリンクでロータリアンが大奮闘



米国カリフォルニア州、フレズノのスケートリンクで行われたこの試合に、400人以上のロータリアンとその友人が集まり、ロータリー財団募金のために大奮闘したのです。

セミプロのフレズノ・ファルコンズ対バックーズフィールド・コンドルズの試合を目玉とする10月27日のこのイベントでは、財団年次プログラム基金のために17,800米ドル近くの寄付が集められました。このロータリー家族の夕べでは、試合前のピュッフェ、ラッフル（くじ引き）、子供たちのハロウィーン仮装コンテスト、試合後オークションなどが行われ、特別なハロウィーンのユニフォームを着てこの試合に臨んだファルコンズの選手たちは、試合後のオークションでサイン入りのユニフォームを出品しました。

地区ガバナーのニーナ・クランシー氏も、1,700ドルで落札したファルコンズのユニフォームを誇らしげに見せました。3対2でファルコンズが勝ったこの試合を、総勢5,800人近くのファンが観戦しました。

「この土曜の晩には、ファルコンズとロータリーの精神が生き生きと息づいていました」と語るのは、ファルコンズのCEO、ジョン・タル氏です。「ロータリー財団に対する認識を深め、寄付金を集めることができたことを、とても誇りに思います」

イベントの成功を祝うロータリアンとファルコンズの関係者たち。前列左から：地区ガバナーのニーナ・クランシー氏、ファルコンズのオーナー、クリス・カミングス氏、モナ・ニヤンドロ氏、地区ガバナーノミニのボブ・ユーリッチ氏。後列左から：ダニエル・ボニハディ氏、ファルコンズのCEO、ジョン・タル氏。財団募金活動の後、カミングス氏はフレズノ・ロータリー・クラブの入会の誘いを受けました。ニヤンドロ氏はフレズノ・クラブの会員、ボニハディ氏はイースト・フレズノ・クラブの会員です。

アイスホッケーの試合での乱闘はめずらしいものではありませんが、世界理解と平和の推進に役立ったアイスホッケーの試合となると、話はまったく別です。

ロータリーの1億ドルのチャレンジにDDFを

地区財団活動資金（DDF）の寄贈は、ロータリーのポリオ撲滅活動に欠かせない支援を提供してきました。2006-07年度には、252の地区がポリオ・プラス・パートナーやほかのポリオ撲滅活動に300万米ドル以上を配分しました。

DDFは、今後も全世界ポリオ撲滅活動の最後の一押しを助ける上で、とても大切な役割を果たしています。今後3年にわたり、ロータリーは、ポリオ撲滅のためにビル・アンド・メリンダ・ゲイツ財団から提供された1億ドルの補助金に対し、同額を組み合わせていくこととなります。「ロータリーの1億ドルのチャレンジ」と呼ばれる今回の同額拠出活動には、現金とDDFの両方が受け付けられます。

今ロータリー年度（2008年6月30日まで）に寄せられる年次プログラム基金（シェア）への寄付も、チャレンジの3年目（最終年）となる2010-11年度に利用可能なDDFとなります。今日、年次プログラム基金への寄付を行うことは、私たちが利用するすべての財団プログラムへの支援となるばかりでなく、ポリオのない世界へ向けた今回の拠出活動目標に到達する上でも役立つのです。

ロータリーの1億ドルのチャレンジについては、www.rotary.orgをご覧ください。

2008-09年度クラブ・サクセス・キットが完成

2008-09年度「毎年あなたも100ドルを」クラブ・サクセスキット（958-JA）は、クラブと地区が年次プログラム基金への支援目標を達成するのに役立つ資料です。ロータリーの基本9言語で発行されるこのキットは、クラブ会長エレクト研修セミナーで配布されます。キットの内容物の多くは、RIウェブサイト（www.rotary.org）

なお、本キットには「『毎年あなたも100ドルを』パンフレット／寄付書式」（957-JA）が収められています。クラブは、会員のためにこのパンフレット／書式を、RI世界本部の出版物注文業務課から必要部数、無料で注文することができます。電話（1-847-866-4600）、ファックス（1-847-866-3276）、Eメール（shop.rotary@rotary.org）で世界本部まで、もしくは国際ロータリー日本事務局までご連絡ください。キットに含まれている出版物注文書式をご使用になるか、オンライン・カタログ（shop.rotary.org）からご注文ください。

からのダウンロードも可能です。

毎年

あなたも

100ドルを

「毎年あなたも100ドルを」推進計画の詳細をお求めの方、あるいは成果を挙げた募金プロジェクトやチャレンジ寄付の事例を紹介して下さる方は、以下までご連絡ください。

電話：1-847-866-3352

ファックス：1-847-328-5260

Eメール：erey@rotary.org

ウェブサイト：www.rotary.org

今すぐお申し込みを

四半期ごとにこのニュースレターを受信して、「毎年あなたも100ドルを」に関する最新情報をお読みください。クラブの他の会員の方々にも、受信を申し込み、活動へ参加するようぜひ呼びかけてください。RIウェブサイトでのこのニュースレターの閲覧と定期受信の申し込みができます（www.rotary.org/ja/contribute/funds/ereynewsletter/pages/ridefault.aspx）。

受信者の方で、インターネット・プロバイダーを変更された方は、新しいEメールアドレスを使って再度お申し込みください。

寄付履歴の確認

www.rotary.orgの日本語サイトから、右上端の「会員アクセス」をクリックしてください。ここから「ロータリー・ビジネス・オンライン」につながり、ユーザー名とパスワードを入力するよう求められます。ログイン後、会員番号、クラブ番号、地区番号を入力してください。クラブ番号をご存じでない方は、クラブ幹事にお尋ねください。

「ロータリーは分かちあいの心」を実践するために、2007-08年度寄付目標額である米貨1億2,000万ドルの達成に向け、どうかご支援をお願いいたします。